

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	中津川市立落合小学校		
実 施 期 間	平成25年11月 1日(金)～11月14日(木)		
実 施 概 要	①保小中PTA合同資源回収 (11/3) ②授業参観 (11/8) ③いのちを守る授業 (11/8) ④夢先生 (11/14) ⑤PTAによる読み聞かせ (11/11～11/15)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	300人	計 350人
	地域関係者	50人	
実 施 状 況	③いのちを守る授業 対象：全校児童、保護者、地域の皆さん、防災市民会議メンバー 目的：防災意識を高め、安全安心な暮らしを送るための知識や、大切な自他の命を守っていこうとする気持ちを高める。 方法：1～2年生児童とその保護者向けの講演を、防災士なかつがわ会事務局長吉村氏、3～6年生児童とその保護者向けの講演を、中津川防災市民会議代表加藤氏にそれぞれ依頼し、発達段階に合わせた内容で防災意識の高揚をはかった。 内容：高学年向きの講演では、プロジェクターで東日本大震災のボランティア活動の映像を基に、命を大切にすることの意味を考えることができた。		
成果及び課題	③いのちを守る授業 ○成果 ・低学年と高学年、2通りの講演会を企画、実施したことで、よりねらいに迫ることができた。 ・授業参観日と同一日に実施したことで、ほとんどの保護者が参加し、地域の皆さんも、気軽に参加することができた。 ・児童の感想には、自他の命の大切さ、命を守る意味が理解できたことが切々と綴られていた。 ▲課題 ・低学年向きのいのちを守る授業は40分間の予定であったが、時間が延び60分の講演となった。		